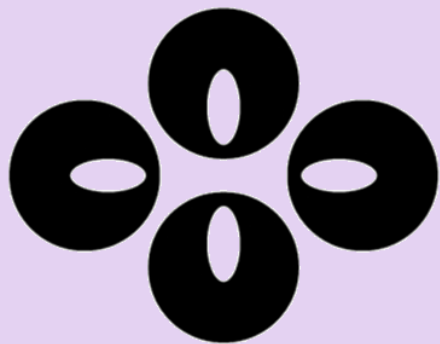




甲州市農業委員会だより

1. 農地の貸借・権利移動が活発化

高齢等を理由に令和6年度産の収穫物をもって、新たな担い手農業者に農地を貸す又は、所有権移転する動きが、毎年農閑期を迎える11月から翌年1月に掛けて活発化し、今年度も多くの申請を受付し、農業委員会への提出議案としました。

また、既に市HP等で広報していますが、農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、令和7年3月末をもって、農地の「出し手」と「受け手」による相対での貸借契約はできなくなります。

市においては、市農業委員会令和7年2月定例総会（申請受付期間：令和7年2月7日から同月13日）をもって申請受付（新規・更新）は終了となります。以降は、農地中間管理機構を介した貸借又は、農地法第3条の規定による貸借の2種となりますので、ご承知いただくとともに、ご確認をお願いいたします。

2. 「地域計画」の策定に伴う座談会を開催

令和6年10月25日開催の農業委員会定例総会終了後に、座談会を開催しました。

当日は、農業委員・農地利用最適化推進委員をはじめ認定農業者等に参集いただき、市が地区ごとに取りまとめた計画素案を基に討議を行いました。寄せられた意見等を反映した市内10地区の情報は市のHPにおいて掲載していますので、ご覧ください。

>> [地域計画についてはこちら](#) <<

甲州市農業委員会事務局

第3号

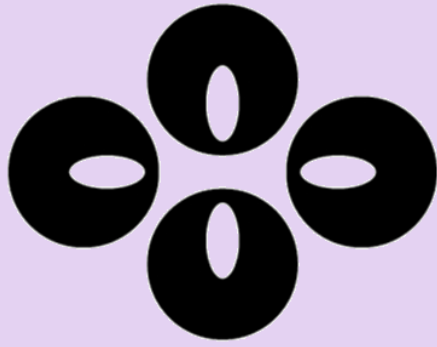
発行日：令和7年1月14日

所在地：甲州市塩山上於曽1085-1
(本庁舎2階10番窓口)

T E L : 0553-32-5092

1. 農地の貸借・権利移動が活発化
2. 「地域計画」の策定に伴う
座談会を開催
3. 令和6年度永年勤続農業委員
及び農地利用最適化推進委員表彰
4. 令和6年度農業委員会視察研修
5. 中北・峡東・境南地域農業委員・
農地利用最適化推進委員等研修会
6. 農業委員会の動き
7. その他





3. 令和6年度永年勤続農業委員 及び農地利用最適化推進委員表彰

令和6年11月14日標記表彰式が甲府市の「かいてらす」で行われ、前市農地利用最適化推進委員の根津信彦さん（塩山）が（一社）山梨県農業会議会長表彰（3期以上5期未満）を、また、前市農業委員会会長の雨宮昭一さん（塩山）が山梨県農業委員会協議会会長表彰（3期未満・会長1期以上）をそれぞれ受賞されました。

お二人の長きにわたる農業委員会活動の功績に感謝し、お祝い申し上げます。誠におめでとうございます。



4. 令和6年度農業委員会視察研修

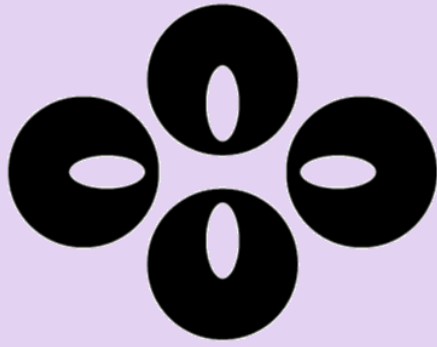
令和6年11月18日に市農業委員会視察研修を実施しました。今年度は、長野県須坂市にあるスピードスプレヤーの専門メーカーであり、国内トップシェアを誇るショーシン社にて研修を行いました。

地球温暖化に起因する気象環境の変化が果樹生産に与える影響は大きく、果樹園における薬剤散布（防除）の重要度は今後さらに増すものと考えられます。

スピードスプレヤー自体の性能や機能は高まっている反面、価格は高い傾向にあることから、新しく農業を始める方等にとっては障壁となることが課題でしょうか。



1. 農地の貸借・権利移動が活発化
2. 「地域計画」の策定に伴う
座談会を開催
3. 令和6年度永年勤続農業委員
及び農地利用最適化推進委員表彰
4. 令和6年度農業委員会視察研修
5. 中北・峡東・境南地域農業委員・
農地利用最適化推進委員等研修会
6. 農業委員会の動き
7. その他



5. 中北・峡東・峡南地域農業委員・

農地利用最適化推進委員等研修会

令和6年12月17日に標記研修会が実施され、委員12名が出席いたしました。山梨県における「地域計画」策定状況と題した前半の講演では、山梨県農業会議の担当者より、県内市町村の進捗等についての説明がありました。後半の講演では、全国農業会議所職員より、改正食料・農業・農村基本法における農業委員会が担うべきこと～地域計画の実行・実現に向け、委員はどう活動すべきか～をテーマに、地域計画の策定に向け各委員に求められる役割等について解説いただきました。

地域計画の策定期日は令和7年3月末とされており、残り3カ月となりました。データ整理等取りこぼしのないよう作業を進めたいものです。

6. 農業委員会の動き（令和7年1月～3月）

- ・ 定例総会（1月31日・2月28日・3月27日）
- ・ 甲州市農業委員会新年互例会（1月31日）
- ・ 各委員の最適化活動（随時）

7. その他（農政に関すること）

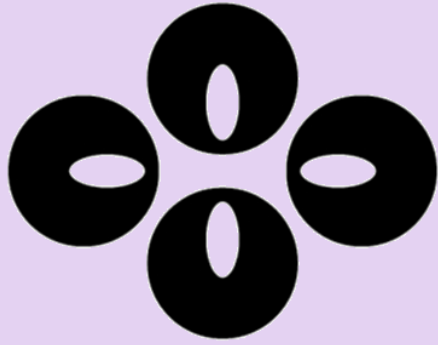
- ・ ブドウサミット

令和6年10月11日に勝沼ぶどうの丘において、第3回ブドウサミットが開催されました。有識者による輸出やブドウの新品種に関する基調講演や、「輸出で拓くブドウ産地の未来 品質・流通・マーケット」と題したパネルディスカッションがおこなわれました。

市内外より140名のブドウ産地関係者が参加され、産地のさらなる振興のため一致団結することを誓い、閉会しました。



1. 農地の貸借・権利移動が活発化
2. 「地域計画」の策定に伴う
座談会を開催
3. 令和6年度永年勤続農業委員
及び農地利用最適化推進委員表彰
4. 令和6年度農業委員会視察研修
5. 中北・峡東・境南地域農業委員・
農地利用最適化推進委員等研修会
6. 農業委員会の動き
7. その他



・ 峡東地域就農相談会

令和6年12月7日に山梨県峡東農務事務所主催の就農相談会が開催されました。

市内で新規就農を志す3名の相談者に対して、就農までのプロセスや支援制度の内容等を多角的な視点からお話をさせていただきました。

今後もこのような機会には積極的に参加してまいります。

・ 甲州市就農定着総合支援制度の登録審査会

令和6年12月13日に本市独自でおこなっている「甲州市就農定着総合支援制度」の登録審査会がおこなわれました。この事業は、受入農家（アグリマスター）と研修生が2年間の農業研修をおこなった後に、新規就農を目指していただくために補助する制度であります。

今年度は研修希望者4名より応募があり、甲州市就農サポート委員会による面談を経て、研修生として登録されました。年明けに研修計画作成後、研修が開始されます。今回登録された4名の研修生が新規就農者として近い将来独立できるように、市としても継続してサポートしてまいります。



1. 農地の貸借・権利移動が活発化

2. 「地域計画」の策定に伴う

座談会を開催

3. 令和6年度永年勤続農業委員

及び農地利用最適化推進委員表彰

4. 令和6年度農業委員会視察研修

5. 中北・峡東・境南地域農業委員・
農地利用最適化推進委員等研修会

6. 農業委員会の動き

7. その他

・ 新規就農者座談会

令和6年12月18日に甲州市指導農業士会主催の「新規就農者座談会」が開催されました。就農してからおよそ5年以内の新規就農者6名が参加され、各々が抱える問題や悩み等を共有する場となりました。指導農業士からの的確なアドバイスをいただき、今後営農していく中で課題解決の糸口になりましたら幸いです。